

渡辺式家族アセスメント／ 支援モデルで 抜き差しならない状況は どう変わったか

療養者と、その人と同居する家族。生活をともにする以上、
影響し合うのは当然です。好循環を生むこともあれば、悪循環を生むこともあるでしょう。
中には、行き詰まり、抜き差しならぬ状況が生まれることもあるかもしれません。
ここでは実践の場において行き詰まりを覚えたケースを
渡辺式家族アセスメント／支援モデルを活用して整理し、
次の一步につなげた事例を紹介します。
モデルの理解が深まるだけでなく、どのようなケースにあっても糸口を見つけられるのだと、
勇気を与えてくれるはずです。

実践報告内で使用している「渡辺式」シートは、どなたでも自由に使えます。シートは「渡辺式」家族看護研究会のホームページにも掲載されていますので、自由に印刷してお使いください。

「渡辺式」家族看護研究会ウェブサイト
<http://watanabeshiki.net/>

